



義足のダンサー森田かずよ氏を講師に学生と一般の参加者が制作 障害者と健常者が共に踊る創作ダンスを披露

共生社会を学ぶ追手門学院大学(大阪府茨木市、学長：真銅正宏)の学生らが、障害のある人もない人も集まり一からダンスを創作する「みんなで作るダンス公演」に協力し、12月3日に茨木市内で公演を行います。

このダンス公演は、障害学が専門の地域創造学部・草山太郎准教授と、草山准教授の下で共生社会のあり方を学ぶ3・4年が茨木市文化振興財団とともに、一般から出演者を募集して全12回のワークショップで創作ダンスを作り上げ、披露するというものです。

講師は、東京2020パラリンピックの開会式でソロダンスを披露するなど、「義足のダンサー・女優」としてメディア出演や演劇、創作活動を行う森田かずよ氏が務めています。

7月から一般の出演者を募集し、学生21人、一般から20人が集まり、9月より森田氏の指導の下でワークショップを開催。身体や表現の違いをお互いに感じながら、メンバーの特徴や素直な体の動き、個々の直感とひらめきをオリジナルのダンスに落とし込みました。

12月3日の公演では、参加者全員で作ったダンスを披露します。また、森田かずよさんのソロダンスや有識者による「アートと社会包摂」をテーマにしたトークセッションも開催します。



イベントチラシ

【ポイント】

- 障害のある人もない人も集まり一からダンスを創作するプロジェクトで12月3日に公演
- 講師は義足のダンサー・女優として活躍する森田かずよ氏が務め、学生・一般合計41人が踊る
- 障害学が専門の地域創造学部・草山太郎准教授、共生社会を学ぶ草山ゼミの学生が協力

【概要】

日時：2022年12月3日(土) 13時30分開場、14時00分開演

会場：茨木クリエイティブセンターホール(大阪府茨木市駅前四丁目6番16号)

参加費：500円(中学生以下無料)

申込：公益財団法人茨木市文化振興財団のホームページから予約

<https://www.ibabun.jp/event/20221203/>

講師/出演：森田かずよ氏(ダンサー・女優) / 学生21名、一般20名

問い合わせ先：(公財)茨木市文化振興財団 TEL 072-625-3055

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL: 072-641-9590 谷ノ内・仲西